



わが家のアイドル

河内にお住まいの
白井辰也さん・加寿子さんの

次女 **結衣**ちゃん(1歳6か月)

はじめて遠足にきたよ！
初めての海で先生とお友達と一緒に、楽しいな♪
保育園では、お姉ちゃん達にがわいがってもらって
るんだよ。
これからもたくさんあそんでねえ。

みなさんのお宅のアイドルの写真を募集しております。市役所総務課へどしどしお寄せください。



下田市はあいさつ運動実践中

だれにでも笑顔で明るいあいさつしよう



下田人の 息づかい

Vol.3



下田の人たちが昔から大切に
してきたもの。

そして、

これから新たに大切にしてい
きたいものが

「下田まち遺産」です。

下田太鼓祭り【音】

「景観」は視覚で観る要素が強く感じられますが、実際には五感全てで観ているのです。例えば、音を聞いただけで景色が心に浮かんでくることはありませんか？

下田のまちの人にとって、太鼓の音色を聞いた瞬間、暑い、暑い夏の情景が浮かんでくるのではないのでしょうか。
下田太鼓祭りは約400年



前に下田奉行今村正長いまむらまさながが戦で疲弊した下田を元気づけるために始めたと言えられ、大阪夏の陣で大勝した徳川方の軍勢が大阪城に入城する際に徳川の威風を示し、太鼓を打ち鳴らしながら行進した姿を模したものとされています。
各町では蝉が鳴き始める前から祭りに向けた練習が始まります。毎夜行われる練習では太鼓や笛、三味線、鉦の音がまち全体に響き渡ります。
町のあちらこちらで鳴り響く太鼓の重奏は、人々の祭りへの期待を高揚させ、まち全体が熱気のため込んでいきます。その十分に満たされた熱気は8月14日の神事後、金幣の音によって弾けます。



供奉道具くぶぶどうぐ、御神輿、太鼓台が各町へ繰り出し、太鼓や笛が織りなす光景は下田を代表する夏の風物詩です。

音楽の奏でる「音」だけでなく、声も重要な要素です。勇ましい掛け声とともに汗をほとばしらせながら行う御神輿の「渡し」や若衆の威勢の良い声が一丸となつて魅せる「太鼓橋」の景観は下田のまちの歴史や文化の象徴です。
今年も暑い夏がやってきました。そして、下田のまちに最も暑い夏がやってきます。
下田太鼓祭りは今後とも取り上げていく予定です

問合せ先 建設課都市住宅係

☎ 22219



「広報しもだ」は再生紙を使用しています

伊豆縦貫自動車道を早期完成しよう!!

「伊豆縦貫自動車道ロゴマーク」を利用して、伊豆縦貫自動車道の整備促進と活性化を県内外にPRしましょう!! ご利用方法については、以下の市ホームページをご覧ください。

■ 下田市ホームページ <http://www.city.shimoda.shizuoka.jp/>

